

16 いますぐ役立つホームページ

国立がんセンター

http://www.ncc.go.jp/jp/

今回は、国立がんセンターのホームページをご紹介します。独自のがん情報是一般向けと医療従事者向けに分けて提供しているので、情報を検索する際に便利にできています。

一般向け情報にはがんとはどういう病気なのか、がんの予防法、がん検診について、治療、看護等について非常に詳しく説明されています。参考図書の一覧もあり、患者さんへの情報提供に役立つことでしょう。

医療従事者向け情報は、各種がんの説明から始まり、がん告知マニュアル、がん診療画像リファレンスデータベース等も見ることができます。なかでも、がん告知マニュアルは国立がんセンターで実際に使われているマニュアルであり、詳細な留意点から家族への対応、精神的支援についても網羅されています。国立がんセンター病院では、がん患者すべてに病名の告知を行っているため、告知を前提としたマニュアルですが、医師や看護師から「インフォームド Consent のためのマニュアルを作成したいの

で、他病院の情報を知りたい」などと言われたときに大いに役立つでしょう。

さらに、2年に1度行われているがんの統計データも提供しており、さまざまな統計をグラフ、または表のどちらか選択して参照することができます。がんの研究家のみならず一般の方にも分かりやすい形で「がんの統計」をまとめられています(図2)。

このように、国立がんセンターのホームページはがんに関するさまざまな情報を見ることができ、医療従事者はもちろん、一般の方々にも役立つ項目がたくさんあります。また、遺伝子解析研究倫理審査委員会のメンバーや、議事要旨も公開しています。近年バイオエシックスが重視されていますが、インターネットで公開しているところはまだまだ少ないと思います。そういう意味でも国立がんセンターのホームページは基礎から応用まで幅広く活用できるでしょう。

(文責：若杉亜矢)



図1. トップページ

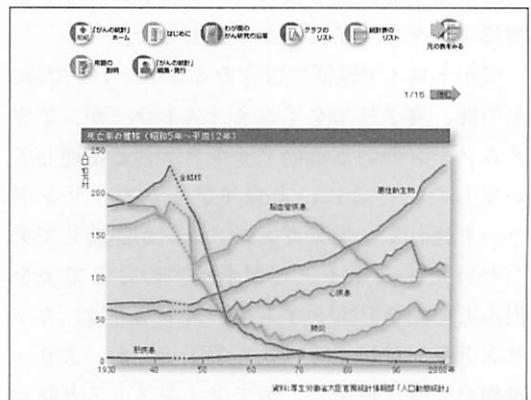


図2. がんの統計ページの一部